

「この1冊が、わたしを変える。」

「エブリスタ×スタート出版文庫大賞」部門賞受賞作を含む
「スタート出版文庫」新刊5点、5/28(火)全国書店にて発売開始!

小説投稿サイト『ノベマ!』を運営するスタート出版株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:菊地修一)は『スタート出版文庫』の新刊を、5/28(火)より全国書店にて発売開始いたします。

■ノベマ! >> <https://novema.jp/> ■スタート出版文庫新刊情報>> <https://novema.jp/bookstore/starts/201905>



『八番目の花が咲くときに』

櫻井千姫(さくらいちひめ)/著
イラストレーター:げみ

本体 550円
ISBN 978-4-8137-0692-2

本当は君を、心から愛したいのに…。高2の蘭花は自閉症で心を読みづらい弟・稔(みのる)を持ち、周囲の目に悩む。そんなある日、彼に特別な力があると気づく。悲しみの色、恋する色…相手の気持ちが頭上に咲く“花の色”で見える稔は、ちゃんと“誰かを想う優しい心”を持っていた——。混じり気のない彼の心に触れ、蘭花は決意する。「もう逃げない。稔を守る」しかしその直後、彼は行方不明に…。物語のラスト、タイトルの意味が明かされる瞬間、張り裂けんばかりの蘭花の叫びが心を掴んで離さない!!



『きみに向かって咲け』

灰芭 まれ(はいばまれ)/著
イラストレーター:ごろく

本体 590円
ISBN 978-4-8137-0691-5

他人の感情に敏感で、言葉の中の嘘が見えてしまう女子高生・向葵(こうき)は、そんな“ふつうじゃない”自分に悩んでいた。ある日、1枚の絵をみるために訪れた美術館でひとりの青年に出会う。向葵とは対照的に、彼は他人の気持ちを汲み取れないと言う。「ふつうになりたい」——正反対なのに同じ悩みを持つふたり。この出会いが、運命を変えていく——。ふつうとは何か。苦しみの中で答えを探し続ける姿に、そして訪れる奇跡のラストに心揺さぶられ、気がつけば…涙。



『死にたがり春子さんが 生まれ変わる日』

葦永 青(あしながあお) / 著
イラストレーター:さけハラス

本体 610円 ISBN 978-4-8137-0689-2

無気力に日々を生きている高校生の春子は、線路に落ちそうになった人を庇って命を落としてしまう。死後の世界で出会ったのは死神・薊(あざみ)。なんと春子は彼の手違いで殺されてしまったのだ。だが、生きることに執着のない春子。彼女はそのまま、この世に彷徨う死者を成仏させる死神の仕事を手伝うこととなり……。様々な死者の想いに触れた春子を待ち受ける運命とは——。感動のラストは圧巻！読後、きっとあなたの明日が生きる希望で満ち溢れる。「エブリスタ×スタートズ出版文庫大賞」部門賞受賞作！



『狭間雑貨店で最期の休日を』

樫 彩郁(ゆずりはさいか) / 著
イラストレーター:六七質

本体 560円 ISBN 978-4-8137-0690-8

生活費を稼ぐためアルバイト先を探す千聖が見つけたのは、1軒の雑貨店。平日はどこにでもある雑貨店だが休日は様子が違うようで…？そこは、あの世とこの世の狭間に存在する店。訪れる客は、後悔を抱えたまま彷徨う幽霊。人の姿ではあるがなにやら訳アリな店長・雷蔵に見込まれた千聖は、彼らの未練解消を手伝うことになるが——。別れは、ある日突然訪れる。大切な人に伝えられなかった思い、今、私たちが届けます。「エブリスタ×スタートズ出版文庫大賞」ほっこり人情部門賞受賞作！



『呉服屋の若旦那と 政略結婚いたします』

春田モカ(はるたまか) / 著
イラストレーター:汐街コナ

本体 600円 ISBN 978-4-8137-0693-9

東京で就活に失敗し、地元の京都に呼び戻された衣都。そこで待っていたのは、老舗呉服屋の跡取りで8歳年上の幼なじみ・志貴との政略結婚だった！衣都は反発するが、いきなり1年間のお試し同居が始まる。4年ぶりの再会にもかかわらず、愛情深い志貴との暮らしは穏やかで心地よく、次第に衣都の心も解きほぐれていく。同時に呉服屋の仕事にも夢を見出し、ここ京都に自分の居場所を見つけるが、やがて“政略結婚”の裏にある思いもよらない事実が明らかになって…!? 一途な愛が織りなす、切なくも優しい物語。